

森飛だからできる、作業スピードの効率化。 大きく変わる運搬の省力化。

見通しの悪い現場でも安全に航行 2オペレーション仕様

森飛ならではの作業効率

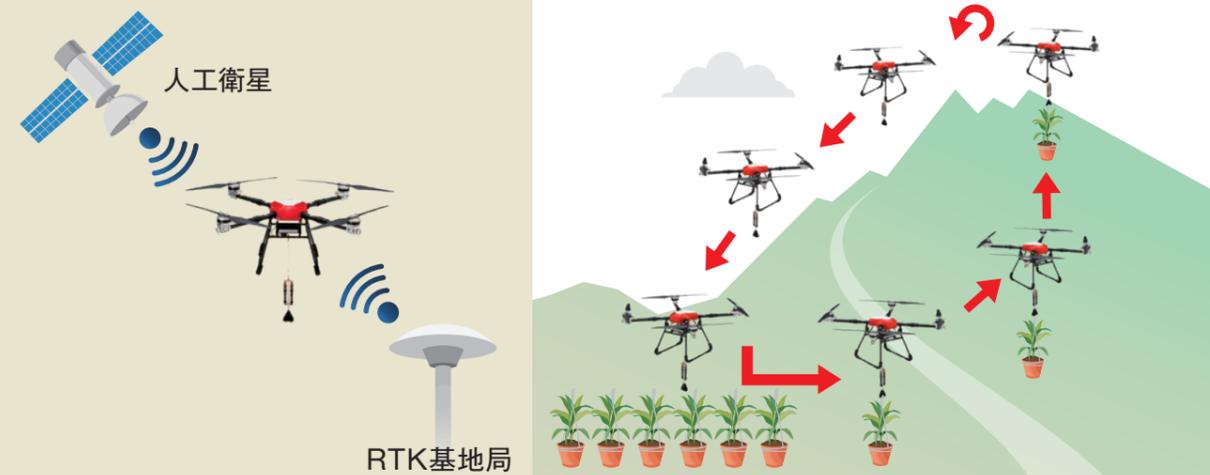
作業現場によっては障害物があって操縦地点から目的地点を見渡せないケースがあります。森飛には2台の送信機で1台の機体を操縦できる2オペレーション機能が標準装備されています。飛行中に出発点にいる操縦者から、到着点にいる操縦者に操縦権を移行することができ、スムーズに作業を進めることができます。



2地点間の運搬作業をより効率的に RTK自動飛行仕様 **オプション**

簡単操作と高い信頼性

機体を受信するGPS信号と、オプションで追加できるRTK基地局からの信号を組み合わせることで、山間部など電波受信が困難な現場でも安定した自動飛行が実現可能です。予め飛行ポイントを登録することで、2地点間の往復飛行であれば何の操作もなく飛行させることが可能です。



より使いやすく、より安全に。安心して使い続けるための機能。

吊り下げ式運搬の安全を確保する共振防止装置

様々な運搬方式がある中、吊り下げ式運搬だと作業効率が高い反面、加速・ブレーキなどの重心移動により、ハンチング(上下動が収まらない)状態に陥り危険が生じる場合がございます。そこで運搬物に生じる上下左右の揺れを吸収し、ハンチングを抑制する独自の共振防止装置を開発し、安全な航行・運搬を実現しました。

特許
取得

※特許第6912121号



運搬物の自動切り離しで荷外し作業も不要

傾斜地でのドローンの離着陸は困難ですが、だからと言って運搬物を空中から落下させるわけにもいきません。そこで運搬物が地面に着地すると自動的に開く、自動切り離しフックを採用しました。これにより荷外し作業が不要となり、作業者の効率と安全性の向上を実現します。



